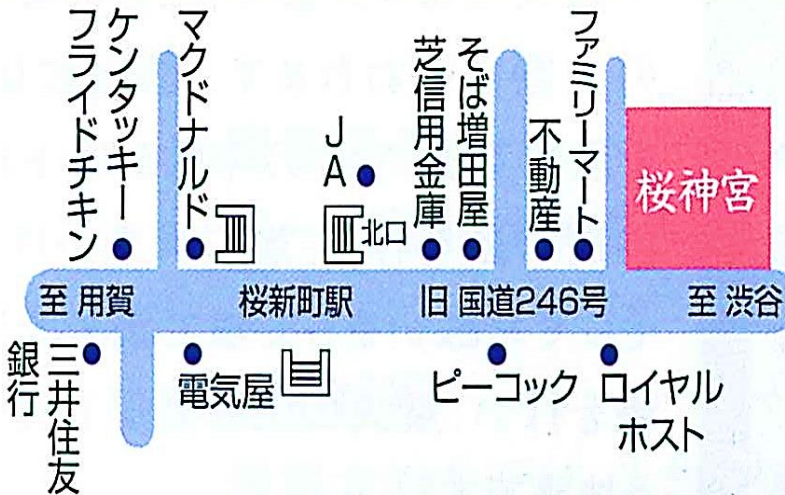


神社 de 献血

会場では【検温・手指消毒・マスク着用】をお願いしています。ご来場をお待ちしております。



桜神宮



10月10日
日曜日

受付時間
11:00～15:30

コロナ禍においても献血は【不要不急の外出】にあたりません

オリジナル記念スタンプ

神社de献血オリジナルスタンプ帳差し上げます



16歳から最長69歳まで

65歳以上の方の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

- 高血圧・コレステロール
- アレルギー(花粉症など)
- 尿酸値
- 漢方
- サプリ
- ぜんそく(予防)
- 低用量ピル

服薬
しても
ほとんどの方が
献血OK

輸血を受ける患者さんは **1日あたり約3,000人** **コロナ禍でも 命を守る日々は 続いています**

献血は【継続が求められる】大切な取り組みです

私は骨髄異形成症候群という血液の癌を患っております。白血病の前段階とされ血液が造られにくい難病です。輸血は2週間～4週間ごとに行っています。



輸血というと手術や怪我による大量出血のイメージがあるかと思いますが、こういう病気で必要な人も沢山います。

皆様のご協力がなければ普通の生活が出来ません。輸血をすると元気になり、仕事も出来ます。本当に有難い思いです。心から皆さんには感謝しています。これからもどうかご協力を宜しくお願い致します。

(祐子さん)



私の息子は4歳のとき脳腫瘍になり、抗がん剤治療の際、41回もの輸血にお世話になりました。おかげさまで今はすっかり元気になり春から大学へ通っています。

献血に、息子は命を救って頂きました。輸血できなければ治療を進めることは出来ませんでした。いただいた大切な血液から、献血をしてくださった皆さんの温かい思いや応援して下さるパワーのようなものをたくさん感じることが出来、辛い治療も乗り越えることが出来ました。心から感謝の気持ちでいっぱいです。

(ゆきまますん)



2018年7月、急性骨髄性白血病に罹患し入院。抗がん剤治療を経て2019年1月に退院できました。

その間に受けた輸血は48回にもものぼります。貧血症状がひどく立ち上がることで出来なかった時に受けた赤血球輸血、鼻血が一日中止まらなかった時の血小板輸血。どれも忘れることは出来ません。

そして、これは経験者じゃないとわからない事なんですが、抗がん剤の点滴は身体に入ると冷たい感じがするのに、輸血の血液は温かいんです。皆さんの心がこもってるからでしょうか。献血していただいた方には感謝がありません。本当にありがとうございました。

(貴公子さん)



次男を出産し1年が過ぎました。前置胎盤と診断されていた私は、自己血2パックを念のため取りました。

いざ出産し、無事に帝王切開で次男の顔を見れたのですが…そこから出血が止まらず自己血を使い切ってしまい、輸血で一命を取り留めました。結局羊水込みで7リットルの出血でした。

あのとき輸血の血液がなかったら私はこの世にはいなく、次男を抱っこすることも長男を抱き締める事も出来なかったはずです。輸血経験者なので献血に協力できませんが今は旦那が献血させていただいています。

(道子さん)



確認事項

献血前に、ご自分でチェックを！

以下の項目に該当する方が献血をすると、輸血を受けた患者さんに、深刻な状況をもたらす場合があります。そして献血いただくあなた自身も、健康を害する場合があります。献血の際は、必ず慎重に自己確認を！

1つでも該当する方は、今回の献血はご遠慮ください。

- ☐ 体調が優れない
- ☐ 3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯・歯石除去等）を受けた
- ☐ 4週間以内に海外から帰国（入国）した
- ☐ 1ヵ月以内にピアスの穴を開けた、またはいれずみ（刺青）をした
- ☐ 24時間以内にインフルエンザなどの予防接種を受けた
- ☐ 過去に輸血や臓器移植を受けた

以下に該当する方は、職員・検診医にご相談ください。

- ☐ 3日以内に薬を服用・使用した ※薬剤名が必要
- ☐ 海外滞在歴がある

※上記に該当しない方でも、検診医の判断で献血をお断りすることがあります。

お願い

400mL 献血にご協力ください

人間一人ひとりの血液は、血液型が同じでも微妙に違っているため、複数の献血者の血液を合わせて一人の患者さんに輸血するほど、副作用（発熱・発疹など）発生の可能性が高くなります。400mL献血は200mL献血より少ない献血者からの輸血を可能にするため、患者さんへの負担を軽減することができます。日本赤十字社では、採血基準を満たした方には、400mL献血のご協力をお願いしています。

400mL 献血の主な基準

年齢	男性	17～69歳 [※]
	女性	18～69歳 [※]
体重	男性	50kg以上
	女性	50kg以上
年間献血回数	男性	3回以内
	女性	2回以内

※65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

例 800mLの輸血に必要な献血者数

400mL献血は患者さんの副作用発生の可能性が低く、安全性が向上します。

